



平成 25 年 1 月 28 日

各 位

会社名 株式会社 小林 洋 行
代表者名 代表取締役社長 細 金 成 光
(コード番号 8742 東証第一部)
問合せ先 経 理 部 長 渡 辺 宏
(TEL 03-3664-3511)

厚生年金基金の解散及び特別損失に関するお知らせ

当社及び連結子会社 3 社が加入する総合設立型の「全国商品取引業厚生年金基金」は、平成 25 年 1 月 25 日開催の代議員会で解散を決議いたしました。また、同基金の解散に伴い特別損失の発生が見込まれますので併せてお知らせいたします。

記

1. 解散の理由

同基金は、加入員の急激な減少に伴い、掛金収入が大幅に減少する一方で、年金受給者は年々増え、掛金収入と年金給付費との年間収支差が乖離し続けております。このような状況から、今後、基金の財政状況はますます悪化する恐れが非常に高いこと、及び加入事業所を取り巻く事業環境が大変厳しく掛金負担の増加は困難な状況であることを理由として、平成25年1月25日開催の代議員会において解散することを決議いたしました。

2. 解散に伴う特別損失の発生と業績に与える影響

同基金は、解散時に企業年金連合会に仮納付する代行部分の最低責任準備金見込額に不足が生じるため、不足分を「特別掛金」として加入全事業主が負担したうえで、平成 25 年 3 月に解散できるよう準備を進めております。

当社及び連結子会社 3 社は、各社負担分の特別掛金（合計 98 百万円）の「納入告知」を本日（1月28日）付で同基金より受けており、納付期限（2月8日）までに当該「特別掛金」を同基金に納付し、平成 25 年 3 月期連結決算におきまして、同額を特別損失として計上する予定であります。なお、最終的には1年から1年半後に、国の記録に基づき最低責任準備金が確定され、清算調整されることとなります。

以 上